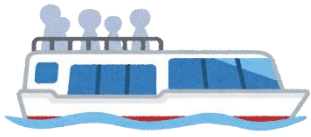


さんいんかいがんこくりつこうえん し 山陰海岸国立公園を知ろう！



ひょうごけんへん ～その4、兵庫県編～



～その2、どこにあるの？特徴は？編～でもお話ししましたが、
ひょうごけんほくぶ にほんかいがわ さんいんかいがんこくりつこうえん ふく
兵庫県北部の日本海側は山陰海岸国立公園に含まれています。

とくちょう どんな特徴があるの？

こくりつこうえん くいき した ちず みどりいろ ぶぶん ひょうごけん ちゅうおうぶ
国立公園の区域は下の地図の緑色の部分で、兵庫県はその中央部に
なります。さいだい とくちょう あらあら かいがんせん げんぶどう
最大の特徴は荒々しい海岸線と玄武洞です。



あらあら かいがんせん 荒々しい海岸線



つりがねどうもん
(釣鐘洞門)



たか やく よろい そで
(高さ約70mの鎧の袖)



かいがんせん だんがいぜつぺき つづ
(海岸線は断崖絶壁が続く)

上の写真は地図の○で囲んである範囲で見られる景色です。山が海
に落ち込む断崖絶壁の海岸線で、岩が波に削られてできた洞窟や、洞門
が見られます。釣鐘洞門(写真左)は2カ所の穴から船ではいることが
でき、中は釣鐘型の巨大な空洞になっています。洞門としては世界
さいだいきゅう かいしよくどう
最大級の海食洞です。
*海食洞…海の波などによって、削られてできた洞窟

玄武洞ってなに？



(玄武洞)



(青龍洞)

地図の○部分に玄武洞公園があります。この地で今から約160万年前に起こった火山活動で、マグマが冷えて固まる時に亀の甲羅のような規則正しい六角形の割れ目（柱状節理）が作り出されました。

それが石材として人々に採掘されて洞窟になり、玄武洞と呼ばれるようになりました。



命々の由来になった
伝説上の動物「玄武」
(中国の四神のひとつ)

この石は玄武洞でとれた石なので玄武岩と呼ばれました。

玄武洞は地球の磁力（S極とN極）の方向が入れ替わる“地磁気の逆転”が発見されたことで、世界的にも重要な場所になりました。

同じ公園内に青龍洞があります。ここでは、まるでところてんのよううねる玄武岩の柱状節理を見ることができます。



近くに遊びに来たときはぜひ見に来てくださいね。

●おまけのこぼなし●

玄武岩は採石場であった当時の生活に欠かせない石材でした。現在、採石することは禁止されていますが、豊岡市の至る所にその名残があります。

城崎の大谿川の護岸は玄武岩が積まれてできています。私の家（豊岡市）では縁から降りるための沓脱石と漬物石が玄武岩でした。



(大谿川)

護岸に積み上げられている石が玄武岩です。



(沓脱石)

生活の中で玄武岩が利用されていました。

アクティブレジャーを出前授業に呼んでみませんか？

この記事を書いている兵庫県北部・日本海側にある竹野自然保護官事務所の久畑（くばた）です。漂着物・生き物など自然の中で学べる授業を行っています。

↓↓興味のある方はお気軽に下記までご相談ください↓↓

環境省 神戸自然保護官事務所 TEL：078-331-1146 FAX：078-331-1148
竹野自然保護官事務所 TEL：0796-47-0236 FAX：0796-47-0249

